

# 水稻側条専用殺虫殺菌剤

明治

## 側条オリゼメートスタークル®

顆粒水和剤

ジノテフラン	4.0%
プロベナゾール	48.0%
鉱物質微粉、界面活性剤等	48.0%

農林水産省登録 第21227号

毒性 普通物 有効年限 3年 包装 500g × 20袋

### ●特長

1. 側条施用でいもち病と水稻害虫の同時防除が可能です。
2. 田植・施肥・薬剤施用を同時におこなうことができ、極めて省力的です。

### ●適用病害虫および使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
稲	いもち病 イネミズゾウムシ イネドロオウムシ ウンカ類	500g/10a	移植時	1回	ペースト肥料に混合し 側条施肥田植機で施用する

ジノテフランを含む農業の 総使用回数	プロベナゾールを含む農業の 総使用回数
4回以内 (育苗箱への処理及び側条施用は 合計1回以内、本田での散布、空中散布、 無人ヘリ散布は合計3回以内)	2回以内 (移植時までの処理は1回以内)

(平成28年7月6日現在の登録内容)

### ●効果・薬害等の注意

- 予め本剤を同重量の水に混ぜ、これをペースト肥料に加えて均一に混合し、側条施肥田植機で本田に施用する。

- 本剤と混合したペースト肥料は、その日のうちに使用する(分解)。
- 同一の病害を防除対象とする育苗施用箱薬剤とは併用しない(薬害)。
- 移植後は湛水状態(湛水深3~5cm)を保ち、稲苗が活着するまで田面が露出しないよう水管理に注意する。
- 本田が砂質土壌の水田や漏水田、未熟有機物多用田の場合には使用をさける。
- 移植後、低温が続き、苗の活着遅延が予測される場合は使用をさける。
- 容器・空袋は圃場などに放置せず、適切に処理する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。